ゆもと通信 2015年 第1号



期)大田区へ政策提言

ゆもと良太郎 プロフィール

昭和51年5月10日

大田区大森生まれ(おうし座A型)。大森幼稚園・大森第五小・日大三中・日大三高を経て明治大学商学部貿易コース卒。大学在学中より都議会議員秘書となる

平成15年4月

大田区議会議員選挙に自由民主党公認若干 26 歳で初出馬、初当選(5536票)。66 候補者中3位

平成19年4月

大田区議会議員選挙にて、2期目の当選(5419票)

平成 22 年 6 月

自由民主党離党

平成 23 年 4 月

大田区議会議員として 2 期 8 年間区民のみなさまのために働かせていただきましたが、大田区の行政運営に疑問を感じ、大田区議会議員 3 期目の選挙を出馬せず、大田区長選挙に出馬(1000億円を超える巨大ハコモノ計画、区職員天下り先の外郭団体拡充計画に真っ向から反対の意を唱える。また、積極的に民間投資を大田区に集める区政運営を提言)するも当選ならず。しかしながら、同区長選挙後、巨大ハコモノ計画、区職員天下りの外郭団体拡充計画はともに STOP (進展していない)

平成23年6月

苦杯を嘗めた区長選挙後、サラリーマンとして働きながら社会活動に積極的に参加をする。また、衆議院議員渡辺孝一代議士事務所スタッフとして、事務所運営のお手伝いをしながら国政と地方自治の運営について学ばせていただく

平成 26 年

日本政策学校に入学し、金野索一氏に師事し政策について学ぶ。 地元大田区で生まれ育ち、2 児の父親として大田区で子育てを し、改めて地域社会の大切さを知りました。みなさまと共に、よ り良い大田区をつくるために熱い思いで活動中

お気軽にお問い合わせ下さい

ゆもと良太郎事務所

〒143-0011 東京都大田区大森本町 2-31-10 TEL.03-3765-1464 FAX.03-3765-1482 http://www.yumoryo-otacity.jp/ info@yumoryo-otacity.jp

人口減少社会への対応を考える

● 社会背景は

支えられる人 ⇒ 増 必要な予算 ⇒ 増 支える人 ⇒ 減 税収 ⇒ 減

だから

行政サービスの維持はとても困難

そこで

◆ なるべくお金をかけずに行政サービスの維持・向上をする為にどうするか?

を考え

知恵と工夫を出し、決断と実行

そして

★ 人口減少社会に対応が可能な大田区へ (団塊の世代の方々はあと 12 年で 80 歳前後になります)

少子化問題を考える

● 社会背景は

2012年の全国出生率は 1.41 東京出生率は 1.09(全国ワースト 1) 国を支えるのは国民であり、人口の減少問題は とても深刻

だから

人を産み育てやすい社会を作る

↓

社会の担い手を増やす

↓

持続可能な社会へ

それが次世代への責任。

地方行政が取り組む最重要課題が人口減少社会への 対応と少子化対策だと考えます。この課題をクリア するために大田区として取り組むべき政策を提案 し、実行するために『ゆもと良太郎』は頑張ります。

ゆもと良太郎